

里親制度普及啓発講演会・ シンポジュームの開催について

～これからの社会的養護～子どもの村福岡の取り組み～

香川県には、何らかの事情で保護者と一緒に暮らせない児童が毎年 200 名程度います。また、保護者から虐待を受けて保護される子どもの数も毎年増えています。親もとから離れた子どもたちは、児童福祉施設や里親のもとで生活しています。

このような中で次世代を担う子どもたちのために私たちは何ができるのでしょうか。これからの社会的な養護を一緒に考えてみましょう。

日 時 平成23年1月22日(土) 12:30～16:30

場 所 サポートホール高松 5階 第54会議室

《日程》

12:00～受付

12:30～里親制度普及啓発ドラマ「私たちは里親にいたい。」上映

13:20～開会

13:30～基調講演「これからの社会的養護」～子どもの村福岡の取り組み～

講師:坂本 雅子 先生 (NPO法人子どもの村福岡副理事長)

15:00～シンポジューム ～子どもの養育に今必要なもの～

シンポジスト 石原 正彦(豊島神愛館長)

黒川 喜代(ファミリーホーム笑顔事業管理者)

高橋 佳子(子ども女性相談センター次長)

助言者 坂本 雅子(子どもの村福岡副理事長)

司会 川田 行雄(西部子ども相談センター所長)

16:30～閉会



講師プロフィール

小児科医。九州大学医学部卒業後、九州大学、済生会福岡総合病院などで勤務。83年から福岡市の保健所、衛生局、福岡市健康づくり財団専務理事、保健福祉局医監、福岡市助役などを歴任。

2003年4月から福岡市相談役、福岡市子ども総合相談センター名誉館長。現在NPO法人子どもの村福岡副理事長。

厚生労働省厚生科学審議会、福岡県環境審議会、福岡家庭裁判所委員会委員。

著書に「提言子育て問題を考える・笑顔の輝く子を育むために」(共著)(日本小児医事出版社)などがある。